

# 日本電波工業株式会社

## 第 84 期中間報告書

(2024年 4 月 1 日～2024年 9 月30日)



## 株主の皆様へ



代表取締役執行役員社長  
**加藤啓美**

株主の皆様におかれましては、日頃より格別のご厚情を賜り、厚く御礼申し上げます。

2025年3月期中間連結会計期間(2024年4月1日～2024年9月30日)の業績について

ここに第84期中間連結会計期間(2024年4月1日～2024年9月30日)の事業の概況と決算の状況をご報告申し上げます。

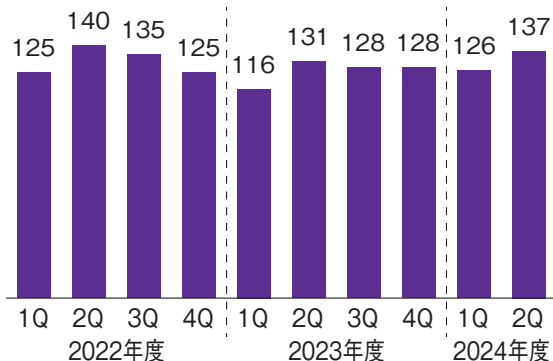
当中間連結会計期間における世界経済は、欧米において2年以上に亘り金融引き締め政策が継続されたことなどにより、世界的なインフレ率の低下が進みました。これに伴い、今後の景気後退懸念を和らげる狙いもあり、欧米などでは政策金利の引き下げが開始されました。中国でも景気先行きへの懸念から金融緩和や不動産支援といった景気刺激策が打ち出されました。

当社の主力事業領域で売上高の約半分を占める車載市場では、世界の完成車生産台数が前年を下回る水準で推移しております。欧米や中国での新車販売の減速や、EV市場の成長鈍化等がその要因です。

## 財務ハイライト (連結)

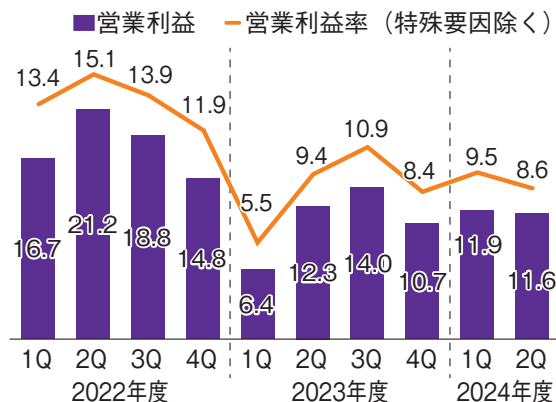
### ・売上高

(単位：億円)



### ・営業利益

(単位：億円/%)



2022年度特殊要因  
マレーシア工場浸水に伴う受取保険金1,501百万円  
当災害に伴う損失費用等334百万円 (Net+1,167百万円)

そのような状況下、当社の車載向けの売上高は期初に予想していた水準には届かなかったものの、前年同期比では増加いたしました。また、当社売上高の約2割を占める移動体通信向けは、大手スマートフォンメーカー向けを中心に予想を上回る売上高を計上し、前年同期に比べて増加いたしました。産業機器向けにおいても、生成AIの需要拡大を受け、データセンター向けの販売が予想を上回り、売上高は前年同期を上回りました。

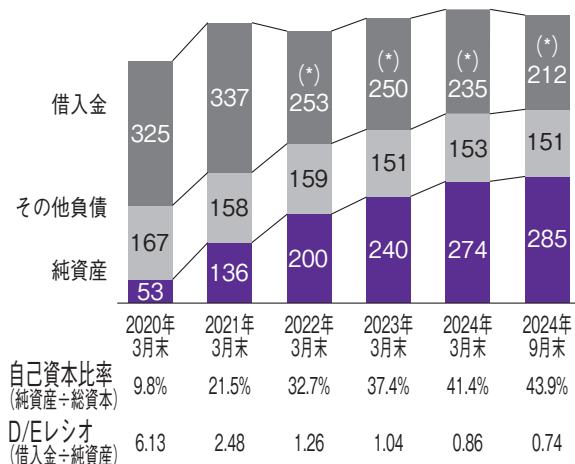
以上により、当中間連結会計期間の売上高は前年同期比6.7%増加の26,308百万円となりました。営業利益は前年同期比26.7%増の2,363百万円、税引前中間利益は1,856百万円(前年同期比30.8%増)、中間利益は1,407百万円(前年同期比18.3%増)となりました。なお、当中間連結会計期間の対米ドル平均為替レートは152.30円(前年同期141.31円)となりました。

株主の皆様におかれましては、今後とも何とぞ格別のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2024年12月

## ・財務状況

(単位：億円)



(\*) 借入金はシンジケートローンに係るアレンジャーフィー調整後

## ・2024年度中間連結会計期間の用途別売上高 (前年同期比)

|         | 売上高    |        |       |
|---------|--------|--------|-------|
|         | 23年度上期 | 24年度上期 | 前年比   |
| 車載      | 140億円  | 146億円  | +6億円  |
| 移動体通信   | 41億円   | 54億円   | +13億円 |
| IoT     | 12億円   | 14億円   | +2億円  |
| 産業機器    | 14億円   | 14億円   | +0億円  |
| 民生      | 16億円   | 16億円   | △0億円  |
| 医療機器    | 7億円    | 5億円    | △2億円  |
| シンセ/センサ | 3億円    | 3億円    | +0億円  |
| その他     | 14億円   | 10億円   | △4億円  |
| 合計      | 247億円  | 263億円  | +16億円 |

## NDKの事業領域

### 通信インフラ

NDKの製品・技術は、通信ネットワークインフラの構築にも貢献しています。NDKには、各世代におけるインフラ構築を支えてきた実績があり、現在進展しつつある5Gの基地局ネットワークシステムに対しても、さまざまな水晶デバイスを供給し、基地局の大容量で安定した通信を支えています。5Gのネットワーク整備は、今後さらなる拡大が予測されますが、NDKは既に次世代の通信である6Gを見据えた技術・製品開発にも着手しています。

### スマートフォン

NDKの製品・技術は、スマートフォンなどエレクトロニクス製品の正常な稼働にも貢献しています。モバイル通信が5Gに移行し、通信が高速化する中で、水晶デバイスにもより高度な性能が求められるようになりました。NDKは、これまでに培った設計ノウハウと独自の技術を活かし、5G通信での高い要求に応えた小型かつ高周波の水晶デバイスを開発しました。その信頼性は多くの顧客に支持され、さらなる需要拡大につながっています。

テクノロジーを支える

# 鼓動

## 宇宙

人類の夢を乗せて宇宙へ飛び立つ人工衛星の内側でもNDKの水晶デバイスは活躍しています。打ち上げの衝撃・振動、激しい熱変動、高レベルの放射線など、宇宙空間では極めて過酷な状況下で性能を発揮することが求められます。JAXA（宇宙航空研究開発機構）から国内唯一の水晶振動子認定メーカーに指定されていることは、NDKの水晶デバイスの性能が評価されていることを証明するものと言えるでしょう。



## 自動車

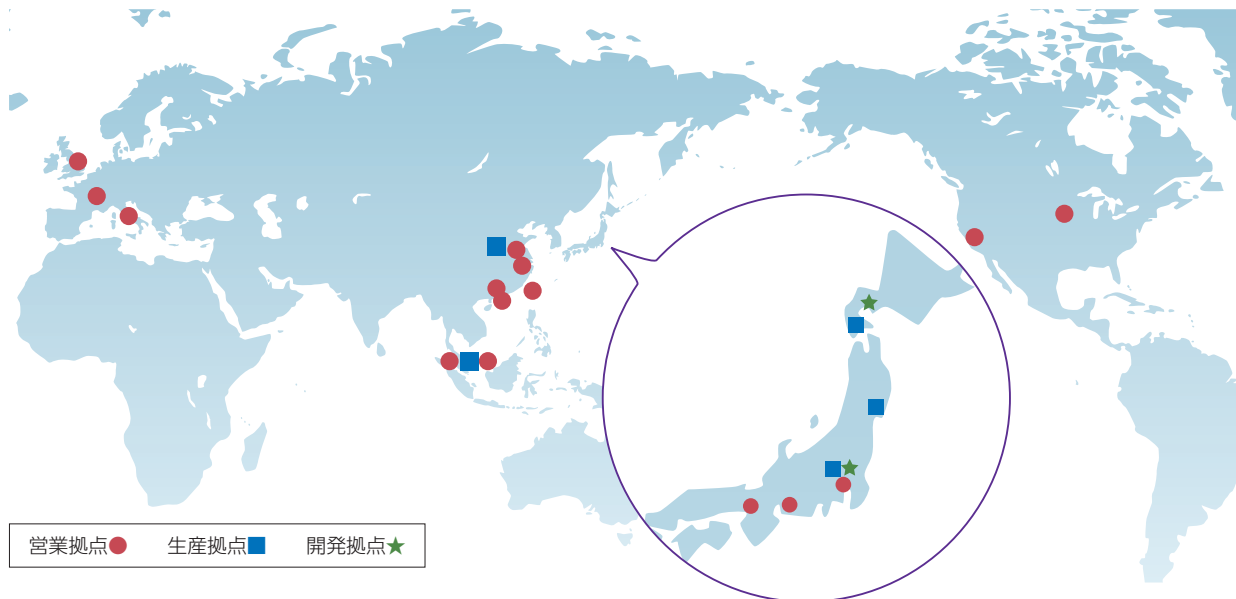
NDKの製品・技術は、エンジンやブレーキ、エアバッグの制御など自動車の安全性に貢献するほか、スピードメーターやカーオーディオ、TPMS（タイヤ空気圧監視システム）、キーレスエントリーシステムにも採用されています。さらには、次世代の自動車のカギとなるADAS（先進運転支援システム）や自動運転に貢献する領域に広がっており、そのポテンシャルは計り知れません。



## ヘルスケア

医療・ヘルスケア分野における無線機器のニーズの拡大に伴い、NDKの水晶デバイスの活躍の場が広がっています。命を預かる重要な役割を担うため、品質の高さが大きな強みになっているのです。水晶デバイス以外にも、NDKは、1970年代から、人体内部を観察する超音波診断装置において、センサの役割を担う超音波プローブを開発・提供しています。

# NDKグループネットワーク



## 事業所及び営業所

- 本社事務所（東京都渋谷区）
- 関西営業所（大阪府大阪市）
- 中部営業所（愛知県岡崎市）
- ★ 狭山事業所（埼玉県狭山市）
- ★ 千歳テクノカルセンター（北海道千歳市）

## 国内関係会社

（国内生産拠点）

- 古川エヌ・デー・ケー株式会社（宮城県大崎市）
- 函館エヌ・デー・ケー株式会社（北海道函館市）

## 海外関係会社

（海外営業拠点）

- NDK AMERICA, INC.（アメリカ・イリノイ州）
- NDK AMERICA, INC. SILICON VALLEY OFFICE（アメリカ・カリフォルニア州）
- NDK AMERICA, INC. ORANGE COUNTY OFFICE（アメリカ・カリフォルニア州）
- NDK EUROPE LTD.（イギリス・ロンドン）
- NDK EUROPE LTD. FRENCH OFFICE（フランス・パリ）
- NDK EUROPE LTD. ITALY OFFICE（イタリア・ミラノ）
- NDK CRYSTAL ASIA PTE. LTD.（シンガポール）
- 日本電波工業（香港）有限公司（中国・香港）
- 香港商日電波有限公司台北分公司（台湾・台北）
- 日電波水晶（上海）貿易有限公司（中国・上海）
- 日電波水晶（上海）貿易有限公司深圳分公司（中国・深圳）
- 蘇州日電波電子工業有限公司営業部（中国・蘇州）
- ASIAN NDK CRYSTAL SDN. BHD. SALES DEPT.（マレーシア・セランゴール州）

（海外生産拠点）

- ASIAN NDK CRYSTAL SDN. BHD.（マレーシア・セランゴール州）
- NDK QUARTZ MALAYSIA SDN. BHD.（マレーシア・セランゴール州）
- 蘇州日電波電子工業有限公司（中国・蘇州）

## 中間配当に関するお知らせ

2024年11月8日開催の当社取締役会において、第84期（2024年4月1日から2025年3月31日まで）中間配当に関し、下記のとおり決議されましたのでお知らせいたします。

### 記

当社定款の規定に基づき、2024年9月30日を基準日として、次のとおり中間配当金を支払う。

- |                          |            |
|--------------------------|------------|
| 1. 中間配当金                 | 1株につき15円   |
| 2. 中間配当の効力発生日<br>(支払開始日) | 2024年12月9日 |

以上

## ◎中間配当金のお支払いについて

第84期の中間配当金は、同封の「中間配当金領収証」により、払渡期間内（2024年12月9日～2025年1月10日）に、お近くの「ゆうちょ銀行」または「郵便局」でお受け取りくださいますようお願い申し上げます。

また、銀行振込をご指定の方には、「中間配当金計算書」及び「お振込先について」を、株式数比例配分方式をご指定の方には、「中間配当金計算書」及び「配当金のお受け取り方法について」を同封いたしましたので、ご確認ください。

## ◎Information

当社WEBサイトでは最新のトピックス、詳細なIR情報等がご覧いただけます。当社における人工水晶の製造プロセスや、製品である人工水晶のラインナップ等を解説した『NDKのDNA「人工水晶」』という特設ページもごございます。ぜひご覧ください。



### ● 製品情報



### ● 投資家の皆様へ



<https://www.ndk.com/jp/ir>

Q NDK 検索

<https://www.ndk.com/jp>

## 会社の概要 (2024年9月30日現在)

商号 日本電波工業株式会社  
英文社名 NIHON DEMPA KOGYO CO., LTD.  
設立 1948年4月15日  
資本金 55億円  
従業員 686名  
主要製品 産業用水晶振動子、民生用水晶振動子、水晶発振器、超音波探触子、人工水晶、光学用デバイス、QCMセンサ、信号発生器、周波数シンセサイザ

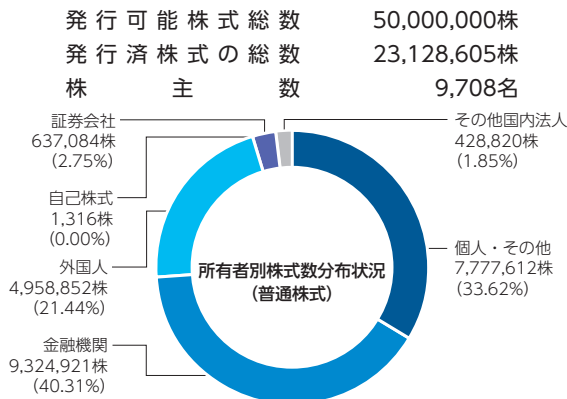
## 役員 (2024年9月30日現在)

| 会社における地位    | 氏名     |
|-------------|--------|
| 取締役会長       | 竹内 敏 晃 |
| 代表取締役執行役員社長 | 加藤 啓 美 |
| 取締役常務執行役員   | 上木 健 一 |
| 取締役常務執行役員   | 及川 英 之 |
| 取締役常務執行役員   | 菅原 賢 一 |
| 取締役常務執行役員   | 竹内 謙   |
| 社外取締役       | 諏訪 頼 久 |
| 社外取締役       | 安楽 恒 樹 |
| 社外取締役       | 寛 悦 子  |
| 常勤監査役       | 坂入 夏 彦 |
| 社外監査役       | 吉利 誠   |
| 社外監査役       | 吉田 美菜子 |

## 株主メモ

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで  
定時株主総会 毎年6月  
基準日 定時株主総会・期末配当金 3月31日  
中間配当金 9月30日  
単元株式数 100株  
公告方法 電子公告 (予備的公告方法は日本経済新聞)  
公告掲載 URL <https://www.ndk.com/ir>

## 株式の状況 (2024年9月30日現在)



## 大株主の状況 (2024年9月30日現在)

| 株主名                                          | 持株数     | 持株比率   |
|----------------------------------------------|---------|--------|
| 日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口)                     | 4,237千株 | 18.32% |
| 株式会社日本カストディ銀行 (信託口)                          | 2,151千株 | 9.30%  |
| S I X S I S L T D.                           | 1,000千株 | 4.32%  |
| 株式会社りそな銀行                                    | 667千株   | 2.88%  |
| STATE STREET BANK AND TRUST COMPANY 505223   | 634千株   | 2.74%  |
| 竹内 敏 晃                                       | 623千株   | 2.69%  |
| 株式会社埼玉りそな銀行                                  | 610千株   | 2.63%  |
| RE FUND 107-CLIENT AC                        | 585千株   | 2.53%  |
| BNY GCM CLIENT ACCOUNT JPRD AC I S G (FE-AC) | 392千株   | 1.69%  |
| 竹内 寛                                         | 348千株   | 1.50%  |

注) 持株比率は、発行済株式総数から自己株式の数 (1,316株) を控除して算出しております。なお、当該自己株式には、当社の取締役等に対する業績連動型株式報酬の信託財産として、株式会社日本カストディ銀行 (信託口) が所有する当社株式67,500株を含んでおりません。

株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号  
三井住友信託銀行株式会社  
郵便物送付先 〒168-0063  
東京都杉並区和泉二丁目8番4号  
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部  
(電話照会先) 電話 0120-782-031 (フリーダイヤル)  
上場証券取引所 東京証券取引所プライム市場  
証券コード 6779